

地域支援事業等における人材育成
～協会・県と山梨3士会合同研修会の整合～



一般社団法人 山梨県作業療法士会
会長 山本 伸一

山梨県リハビリテーション専門職 団体協議会の設立

県民の健康および県内の医療・福祉・介護の増進に寄与することを目的として、山梨県作業療法士会・山梨県言語聴覚士会・山梨県理学療法士会の3士会合同による「山梨県リハビリテーション専門職団体協議会」を設立した。

平成27年8月1日 活動スタート

これからのやまなしのリハビリテーション ～3士会にできること～

- 地域リハビリテーション専門職の人材育成に取り組むとともに、市町村との連携を強化し、介護予防事業を推進します。
- 特別支援教育関連では、連携を持ち小児分野の活性化を図ります。
- 災害支援リハの組織構築を確実にします。
- 訪問・通所リハ等のあり方を検討し、近未来型の「総合居宅サービス事業所」を提言します。
- 各専門職の資質向上のための交流を深めます。
- 上記を推進するために、3士会の合同事務所を検討します。

- 一般社団法人 山梨県理学療法士会 会長 小林伸一
- 一般社団法人 山梨県言語聴覚士会 会長 内山量史
- 一般社団法人 山梨県作業療法士会 会長 山本伸一

2014年12月 第1回 山梨県3士会合同学会 学会長講演スライドより

主な組織委員会の活動

- 山梨県訪問リハビリテーション協議会＜委員会＞ (H24～)
訪問リハビリテーション実務者研修会の開催
- 災害対策準備委員会 (H27～)
災害時のリハビリテーション職種役割などについての研修会の開催
(山梨J R A Tの組織づくり)
- 地域支援事業等推進委員会 (H26～)
国や県の介護予防事業への協力および人材育成
- 特別支援教育委員会 (H27～)
リハ専門職 (PT、OT、ST、心理士) の特別支援学校や普通高校への配置、総合教育センターへの派遣などの全県的なニーズに応えられる支援体制の拡大と強化。年1～2回の研修会開催。
- 山梨県リハビリテーション専門職合同学会大会運営委員会 (H26～)
第2回山梨県リハビリテーション専門職合同学会大会の開催 (1回/3年)
次回：平成29年開催予定

平成27年度 地域支援事業等推進委員会の活動①

①会議の開催 (2か月に1回)

(メンバー：POS士会長と委員・県長寿社会課・地域密着アドバイザー)

②第1回地域支援事業等推進委員会研修会開催

日時：平成27年9月23日(水) 19時～

テーマ：「体操等を用いた介護予防事業の展開とこれからのリハ専門職」～住民主体の通いの場より～

講師：畑山 浩志

(兵庫県洲本市健康福祉部健康増進課 保健指導係
理学療法士、平成27年度地域づくりによる介護予防推進
支援モデル事業広域アドバイザー)

参加者：164名 (PT61名・OT67名・ST33名・その他)

③地域づくりによる介護予防推進支援モデル事業

(住民説明会への参加)

平成27年度 地域支援事業等推進委員会の活動②

④山梨県リハ専門職団体協議会主催

「地域ケア個別会議に関する研修」伝達講習会の開催

(平成28年2月4日 開催)

1) 総論 2) 研修内容の報告 (大分モデル)

参加者：238名 (PT92名・OT99名・ST44名・その他)

⑤山梨県委託事業

「PT・OT・ST指導者育成研修会」(平成28年3月6日 開催)

1) 総論 2) 岡山モデルの報告

3) グループワーク

参加者：79名 (PT27名・OT34名・ST18名)

3士会合同 リーフレット作成 広報活動を展開

医師が必要の高齢者や重症の要介護高齢者、一人暮らしの高齢者など、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けたいと願っています。
わたし達、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のリハビリテーション専門職は、地域で暮らす高齢者がいざいざと暮らせるように「自立支援」に協力し、体力と健康を維持できるよう「介護予防」を支えます。
理学療法士は、身体機能や運動機能の維持・向上を図るために、作業療法士は、生活行為や応用動作能力の自立に向け、言語聴覚士は聴覚やコミュニケーション、嚥下の問題を抱える方に対し、各々の専門的な立場からアドバイスをしています。
わたし達リハビリテーション専門職は、山梨県で暮らす多くの高齢者の「達者」な暮らしを支えたいと考えています。



「達者」がいちばん!!

地まなしを元気にしなす

24回ご継続の

地域包括ケアシステムの

わたし達が支えます

一 事務局

山梨県福祉推進センター
〒400-0201 山梨県甲府市南千代1-1-1
TEL: 055(251)6111
FAX: 055(251)3579
Email: yamanashipt.jim@gmail.com
http://ypts.jp/

一 山梨県理学療法士会

山梨県理学療法士会
〒400-0201 山梨県甲府市南千代1-1-1
TEL: 055(241)5833
FAX: 055(241)8660
Email: spt@yamanashi.or.jp
http://05.yamanashi.or.jp

一 山梨県作業療法士会

山梨県作業療法士会
〒400-0201 山梨県甲府市南千代1-1-1
TEL: 0553(26)4126
FAX: 0553(26)4366
Email: st@yamanashi.or.jp
http://05.yamanashi.or.jp

一 一般社団法人 山梨県理学療法士会
一 一般社団法人 山梨県作業療法士会
一 一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

介護予防事業を支えます

日常生活活動を中心とした生活行為の改善に向け、具体的な工夫や道具の使用、生活環境の整備などをアドバイスします。

高齢者は、ひとりより身体機能が衰えます。例えば、側面に踏みがある方には、どの様な「予防方法」を、どの程度実施すれば効果があるのか？
その様な悩みはありますか？
理学療法士は、集団指導と共に、個別に身体機能を評価し、効率的な運動や生活動作・地域活動等を具体的に指導します。

地域ケア会議をレポートします

生活行為の向上に向けたアシストと予防予防を行い、具体的にアドバイスをします。

高齢者の自立した生活を促すために、個々の生活や身体機能を考慮した事後フォロー・生活指導(後援・後援方法)・生活環境の整備(自立支援)につながる実践方法をアドバイスします。

地域支援に向けた各種講座の講師を派遣します

住民の方へは、元気な生活を続けるコツや工夫を紹介し、生活行為の自立を導く考え、認知症や高齢者への介入支援をお伝えします。

住民の方へは、医師や相談員、介護士、専門職の方へは、コミュニケーション障害を抱える方との接し方や強固性助成予否への取り組みをお伝えします。

理学療法士

作業療法士

言語聴覚士

日本作業療法士協会・地域包括ケアシステム推進委員会
27年度・28年度事業計画概要

平成28年1月23日 理事会資料（平成27年12月19日理事会資料の修正版）

目的：地域ケア会議、介護予防・日常生活支援総合事業に対応できる人材育成

年度	事業概要
27年度	「地域ケア会議」に資する作業療法士の育成マニュアル」作成
28年度	<p>I. 「地域ケア会議」に資する作業療法士の育成研修会」実施 (27年度作成の育成マニュアルを使用) 上半期：①2日間各士会から選出された担当者を対象に実施 ②本研修を修了した者が、各士会において同内容研修を士会員に実施 下半期：協会・士会研修会修了者名簿を協会・各士会共有⇒全国約1800市町村へ広報</p> <p>II. 「介護予防・日常生活支援総合事業における作業療法士の役割」研修会実施(案)</p>

※マニュアル作成：学術部との協働 ※研修会実施：47 委員会、MTDLP推進プロジェクト特設委員会、教育部、制度対策部との協働

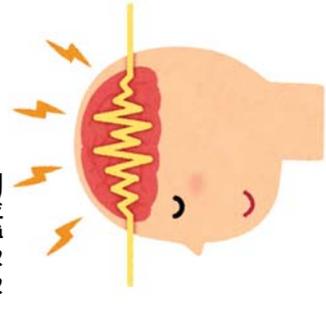
【本研修の位置づけ】：三協会研修制度調整委員会による「地域リハビリテーション活動支援事業の円滑な推進に向けた研修制度」の「研修①」：各協会独自の「実施研修」として位置づける。

【地域ケア会議に資する人材】：本研修会修了者 or 認定作業療法士 or MTDLP指導者 or MTDLP研修修了者 or 県士会推薦者 or 介護支援専門員を取得している者

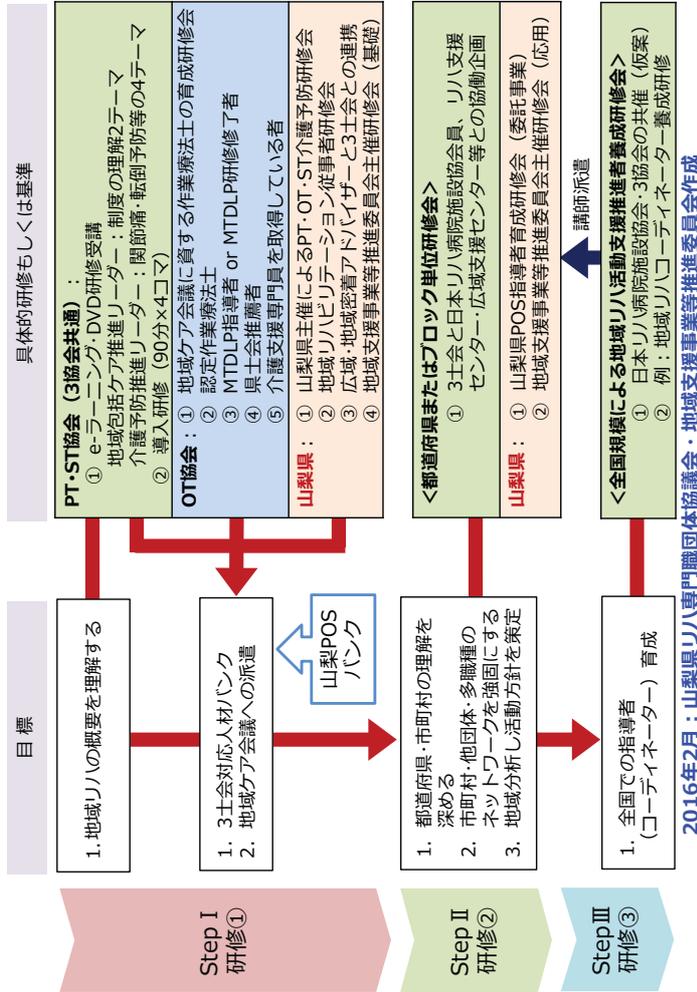
地域支援事業における人材育成
(山梨県の場合)

日本理学療法士協会・言語聴覚士協会 (3協会共通)
日本作業療法士会： 各種研修
厚生労働省・ 山梨県： 県独自の研修会 POSバンク
広域密着アドバイザーや地域密着アド バイザーの活用研修会
山梨県リハビリテーション専門職団体 協議会 (PT・OT・STの3士会)： 地域支援事業等推進委員会主催 山梨県委託事業研修会等

どのように整合していく
かが課題



地域リハ活動支援推進のための人材育成の概要（山梨県版）



達者がいちばん!!
やまなしを元気にします

- 一般社団法人 山梨県理学療法士会
- 一般社団法人 山梨県言語聴覚士会
- 一般社団法人 山梨県作業療法士会